

第63回 万代・夢寄席
豊来家玉之助

夏の

太神楽

daikagura

令和元年

7/12 (金)

開場：13時30分
開演：14時

大阪急性期・
総合医療センター
本館3階 講堂



師藝曲樂神太
助之玉家來豐

昭和47年 8月29日
兵庫県生まれ・兵庫県育ち

ラッキー幸治師に師事し、豊来家に
大阪芸術大学卒業 現代美術もやってます。
趣味は旅行と食べ歩き。現在フリーで活動中。

現在、ならどっとFM(78.4Mhz)にてパーソナリティーとして出演中。

太神楽曲芸

太神楽(だいかくらは)、古くから神社を祭る式楽、舞楽(ぶがく)より生じ、伊勢、尾張(熱田)、水戸などが代表的発祥地と伝えられています。戦乱が収まり徳川家康が江戸幕府を開府すると、太神楽師達は各大名に付いて地方へ広がり、獅子舞で氏子の家々を御祓(おはらい)する風習が生まれました。

このように神様への奉納、氏子への祈祷などが主の【神事芸能】の太神楽でしたが、その後寄席の出現などに伴い【舞台芸能】へと変化をしていきます。獅子舞の余興として演じていた曲芸は、娯楽を提供する【寄席芸能】へと発展していきました。江戸時代に広まったこの太神楽曲芸は、明治・大正・昭和と時代と共に技芸を発展させて、平成の現在へと受け継がれている伝統芸能です。

院内イベント情報はメルマガ&Facebookで!!

みなさんにご参加いただける最新イベント情報や、診療科が開催するセミナー、病気やカラダについて勉強できる「すこやかセミナー」など、センターの情報が満載な「やすらぎ通信」を毎月1日、紙面とメールマガジンにて発行しております。

ご希望の方は、当センターのホームページまたはQRコードよりアドレス登録をお願いします。便利なメールマガジンを是非ご利用下さい♪

また、イベント情報はFacebook、ホームページでもご確認頂けます。Facebookご利用の方は、フォロー&いいね！をお待ちしております!!



やすらぎ通信



Facebook

